

## 高円宮杯 第19回 全日本ユース(U-15)サッカー選手権関東大会要項

1. 趣 旨 関東サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(U-15)の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、登録種別第3種加盟登録団体(チーム)の全てが参加できる大会として、全日本ユース(U-15)サッカー選手権関東大会を実施する。
2. 名 称 高円宮杯第19回全日本ユース(U-15)サッカー選手権 関東大会
3. 主 催 (財)日本サッカー協会 関東サッカー協会
4. 主 管 関東サッカー協会第3種委員会
5. 後 援 東京都教育委員会 神奈川県教育委員会 埼玉県教育委員会 千葉県教育委員会  
茨城県教育委員会 栃木県教育委員会 群馬県教育委員会 山梨県教育委員会
6. 協 賛 (株)モルテン ・ (株)ミカサ
7. 期 日 平成19年11月4日(日)、10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)
8. 会 場 東京都 (ヴェルディG ) 神奈川県 (しんよこフットボールクラブ )  
埼玉県 (埼玉スタジアム3G・4G ) 栃木県 (鹿沼自然公園サッカー場 )  
茨城県 (谷田部サッカー場 ) 千葉県 (あけぼの山農業公園 )  
群馬県 (浜川競技場 ) (柏レイソルG・八幡球技場 )  
(前橋市営運動公園サッカー場) 山梨県 (フォルトゥナルプスプラッツG )  
(韮崎市営グラウンド )
9. 参加チーム 関東リーグ参加チームの12チームと各都県予選にて出場権を獲得した28チームの計40チームとする。各都県からの出場チーム数は、前年度実績・登録チーム数等を考慮し、次のとおりとする。
  - ・ 関東リーグ(12)
  - ・ 東京(5) ・神奈川(3) ・埼玉(4) ・千葉(5)
  - ・ 茨城(3) ・栃木 (4) ・群馬(3) ・山梨(2)
  - ・
10. 参加資格 1) (財)日本サッカー協会に平成19年5月31日までに第3種または女子登録したチームもしくは準加盟チームであること。  
2) ①第1項のチームに平成19年5月31日までに登録された選手であること。  
ただし、一家転住等の理由により上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、当該都道府県サッカー協会第3種委員会及および当該地域担当の全日本ユース(U-15)実施委員が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。  
②日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加することができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。  
3) 選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。  
4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」に大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
  - ① 合同するチームおよびその選手は、それぞれ1)および2)①を満たしていること。
  - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
  - ③ 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チーム行う。
  - ④ 合同チームとしての参加を当該都県サッカー協会第3種委員会が別途了承すること。

11. 競技方法
- 1) 40チームを8チームずつ5ブロックに分けて決勝ラウンド(ノックアウト方式)を行い、それぞれ1位が全国大会出場の特権を得る。
  - 2) 試合時間は80分(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分間とする。規程の時間内に勝敗の決しない場合、20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
12. 競技規則
- 1) 現行の(財)日本サッカー協会制定の「サッカー規則」による。(新ルール適用)
  - 2) 申し込みした最大25名の選手のうち、各試合毎の登録選手は最大18名とする
  - 3) 交代に関しては、登録した7名の交代要員の中から7名までの交代が認められる。  
交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。(交代の全ての機会に交代用紙を使用する。)
  - 4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。  
違反行為の内容によっては、それ以降の処置を本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
  - 5) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - 6) テクニカルエリアを使用する。テクニカルエリアはベンチ入りのチーム役員の全てが戦術的な指示を出せる場であるが、指示を出せる役員はその都度1名のみとする。
13. 参加申込  
及び  
監督会議
- 1) 参加申込書に登録し得る人数は、スタッフ6名、選手25名とする。
  - 2) 参加申込は所定の申込用紙1部を監督会議の際に提出する。なお、監督会議以降の変更は認めない。
  - 3) 監督会議は次の期日で開催する。
    - ① 日:平成19年10月20日(土) 15:00
    - ② 会場:JFAハウス研修室
14. 参加料  
及び  
負担金
- 参加料は1チーム20,000円とし、監督会議にて徴収する。  
また、2回戦以降、各チームより試合毎に10,000円の負担金を徴収する。  
(試合会場で徴収)
15. ユニホーム
- 1) ユニホームは、(財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込書を受理した後の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
  - 2) ユニホームの広告表示については、(財)日本サッカー協会『ユニホーム規程』に基づき、(財)日本サッカー協会資格委員会において承認された場合のみこれを認める。ただし、日本中学校体育連盟加盟チームは、日本中学校体育連盟の規程によりこれを認めない。
  - 3) ユニホーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正の他に副として、正と異なる色のユニホームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。
  - 4) 審判と同一又は類似の上衣を用いることはできない。GKについても同様である。
  - 5) シュツの前面・背面に必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつける。  
大きさは縦25cm程度、横はこれに比例して適当な大きさで、番号は見やすいものとする。  
なお、背番号は1番から25番までの通し番号とし、副のユニホームについても同様である。
16. 組合せ
- 監督会議において抽選を行い決定する。
17. その他
- 1) 記録を正確なものにするため、パンツに縦10cm程度の番号(背番号と同一のもの)をつけるのが望ましい。
  - 2) 大会規程に違反、またはその他不都合があった時は、そのチームの出場を停止する。
  - 3) 参加申込書のポジションについては、必ずGK、DF、MF、FWと記入すること。
  - 4) ベンチ入りできる人数は登録されたスタッフ6名、選手18名の24名を上限とする。  
(スタッフは大会当日にメンバー表に記載された者とする。)  
会場によっては前期の24名は、大会本部より配布されるIDカードを試合毎に携行する。(その際IDカードのない者は、ピッチレベルに入ることはできない。)
  - 5) 選手証(写真の添付されたもの)を持参し、試合開始前に本部または審判員が確認する。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
  - 6) 試合会場では、係の指示に従い、サッカー関係者としてマナーを十分心がける。

また、ベンチ内は禁煙とするとともに、軽装で入ることのないように注意する。

- 7) 大会実施委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は大会委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。
- 8) 第1試合は試合開始時刻70分前、第2試合は第1試合のハーフタイム時に、マッチコーディネーションミーティングを開催し、メンバー登録用紙の提出(4部)、両チームのユニホームの決定、諸注意事項等の説明を行う。
- 9) 交代用紙は各チームで準備すること。(各都県で使用しているもの)
- 10) チームは会場における「競技場確認事項」を遵守し、運営委員の指示に従って行動すること。

申込先・問い合わせ先

関東サッカー協会第3種委員会 大会運営委員 佐藤 千秋  
〒297-0015 千葉県長生郡長南町長南 2060 長南町立長南中学校内  
TEL 0475-46-1190 / FAX 0475-46-1190  
携 帯 090-3104-1364